

おいしさに、
ひたすら、
ひたむき。



Gold-Pak

ゴールドパック株式会社

新鮮なジュースを提供しながら、 野菜・果物を扱う企業に成長すること。

私たちゴールドパックは長年、自然のおいしさそのままをお届けするために

野菜系飲料、果実系飲料、天然水など、飲料を中心とした質の高い商品を提供してきました。

国産品にこだわり、おいしさはもちろん安全面にも配慮し、

信頼性の高いモノづくりに取り組みつづけています。

この現状に満足することなく、さらに多くのみなさまの期待に応えたい一。

そんな企業としての責任を果たすため、ゴールドパックはこれからも自然の恵みをお届けしてまいります。

そして、生まれ育った長野から視野を大きく広げ、北海道、青森という地域にこれからの成長のカギがあると考え、

新たな動きをスタートさせています。信州の新鮮な農産物、北海道が生むさまざまな野菜とマーケット、

そして青森が持つりんごというブランド資産。農が注目を浴びる時代、飲料会社の枠を超え、他社に先駆けて

野菜・果物との結びつきをさらに強め、国内需要に留まらず、やがては海外に視野を向け、成長していくこと。

そう。いわば、農と向き合う会社へのスケールアップを考えているのです。

野菜・果物のおいしさを生かした加工品を提供し、消費者のみなさまの健康に貢献したい。

そんな農の持つ普遍的な価値を大切にしながら、選ばれる商品をつくりつづけてゆきます。

これからも、私たちゴールドパックにご期待ください。

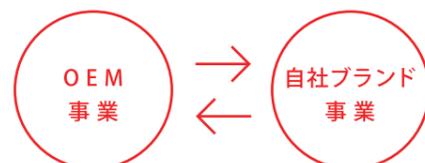


すべてがそろって、 ゴールドパックになる。

私たちゴールドパックの強み、それは質の高いOEMと
充実の自社ブランドの両輪で走りつづけていること。

その相乗効果により、ゴールドパックの製品が生み出されています。

新鮮なジュース・水、そしてみずみずしい野菜・果物を提供していくために、
私たちは4つのチカラを追求。それぞれのチカラが重なり合い、共鳴し合い、
ゴールドパックという価値ができていきます。



提案の チカラ

長年の研究に支えられた
委託先へのレシピ提案

安全の チカラ

お客さま・取引先に信頼される
安全チェックシステム

対応の チカラ

あらゆるニーズに応える
4工場のシステムライン

国産の チカラ

国産品だけが生み出せる
クオリティを約束

モノづくりを超え、価値づくりへ。

私たちゴールドパックは決して満足しません。もっとだからこそ、新鮮なジュース、おいしい飲料手間を惜しまず、時間を積み重ね、一人でも多くの人に感動を

と高い品質の商品をつくりたいと思っています。をお届けしつづけることができるのです。提供したい。モノづくりを超えた、真の価値をつくるために。

提案のチカラ

おいしいものをつくり出すために日々、試行錯誤を繰り返しています。

私たちゴールドパックは、日々、研究開発に励み、よりおいしいものをつくるための努力をつづけています。試行錯誤しながら、さまざまなレシピ提案をしてきたのもその証。国内大手飲料メーカーの基幹商品をつくってきた数々の実績は、ゴールドパックの誇りです。また、加工・搾汁技術の研究は日本初となる「野菜ジュース」「にんじんジュース」を生み出しました。自社ブランドがあるからこそ、提案力が磨かれてきたのです。



製品官能検査



研究開発風景

いくつもの認証を取得し、品質を管理。大手メーカーの信頼を獲得しています。

安全な品物をお届けするため、ゴールドパックでは商品ごとに最適な殺菌方法を取り、長期の保存テストを経て商品化。さらに、各工場ではお客様目線の品質管理による生産システムを構築するためにISO9001（国際規格）の認証を取得するとともに、食品安全管理を実現するためのFSSC22000（国際規格）の認証も取得しています。また、独自に「GPS（Gold-pak Integrated Process Control System）」を導入し、原料入荷から製品納品までの履歴を一元管理。社会問題化している食物アレルギーや放射性物質への対策もシステム化し、食の安全を徹底的に守っています。



放射性物質検査



微生物検査

安全のチカラ

対応のチカラ

質の高いOEMを支える設備で、どんな発注にも柔軟にお応えします。

ゴールドパックのOEM事業を支えているのが、松本、あずみ野、恵庭、青森の4工場のシステムライン。野菜系飲料、果実系飲料の製造に確かな技術を有し、天然水、コーヒー、紅茶、ウーロン茶、炭酸系飲料、さらにピューレまで幅広い生産が可能です。それらの飲料を缶、ペットボトル、紙容器、ビン、パウチなど、ご希望の形態に。厳しいコスト競争や品質競争を勝ち抜き、磨かれてきたOEM事業です。



紙容器ライン



缶容器ライン

国産のチカラ

契約農場とのパイプを活かし、名産地の農産物を調達しています。

ゴールドパックのおいしさは、国産品のおいしさです。手に入れるのが難しい有名国産品をも安定して調達できるのがゴールドパック。長年にわたるその地域の生産者とのつながりによりおいしい野菜・果物を入手できるのです。みずみずしく新鮮な野菜や果物でつくった飲料は、格別の味わい。地域の農産物を地域で消費する「地産地消」にも貢献していると自負しています。



トマトの植え付け



契約農場トマトの収穫

みずみずしい野菜・果物を、
おいしいまま搾ること。

松本工場

あずみ野工場

北アルプスが育んだ良質な水資源。
その恵みを多くの人へ。



ここから、ゴールドパックのモノづくりの歩みはスタートしました。
長年の歴史を刻んできた、いわば特別な場所です。
地元の新鮮な野菜や果物をそのまま搾汁する技術や、
おいしさを保ちながら加工する技術に定評があり、
多くの商品をつくり出してきました。
試行錯誤の結果生まれたにんじんジュースや、
いまや基幹商品となった安曇野シリーズの
生産拠点としてフル稼働しています。
フルラインシステムの総合食品加工工場として常に業界トップクラスの
生産体制で歩んできた自負心に貫かれている拠点です。



常念岳の麓、安曇野の美しい自然に抱かれるように位置するのが
あずみ野工場です。
北アルプスが育んだかけがえのない水をムダなく利用するため、
最新鋭の飲料製造ラインが稼働。
澄み切った水は天然水としてお届けするほか、
あらゆる飲料の貴重な原料として役立っています。
景観に溶け込むようにつくられた建物や
敷地の緑化が評価され、
緑化優良工場関東通商産業局長賞を
受賞している環境価値の高い工場です。



北海道の大地が育んだ作物を
様々な形で皆様のもとへ。

恵庭工場

青森工場

りんごの旬の味わいと
情熱を注ぎ込む。



古来より清冽な水が湧き出る北海道恵庭。
飲料関連企業が連なり、容器、包装資材、物流などの
業種と連携をとりやすい立地が恵庭工場の利点です。
無菌ペット飲料を中心に、炭酸飲料、緑茶、ウーロン茶、紅茶から、
乳酸菌飲料まで、ほぼすべてのペットボトル飲料に対応。
また、広大な土地で育まれた農産物を搾汁する設備を新設。
北海道の強みを活かした、
ユニークな試みをつづけています。



全国の50%を超えるりんごの生産地青森。
青森工場は、その生産の中心である弘前に位置しています。
りんごの加工に最適な環境で、ペットボトル、紙容器、
ビンに、りんごのストレート果汁を充填するほか、
原料用果汁としての出荷にも対応。
りんごの産地だからこそできる生産にこだわり、
品種ごとに旬の味をお届けするシリーズを生み出しました。
「つがる」「王林」「ふじ」などをそれぞれの旬で収穫し、
すぐに搾ることで品種ごとのおいしさをジュースにすることに成功。
りんごのスペシャリストとして、りんごの魅力を提案しています。



すべてに注ぎ込まれた、ゴールドパック・スピリット。

松本という地が、 おいしいトマトジュースをつくる。

南米アンデスの高地で生まれたトマト。
寒暖の差が大きく、日照時間が長く、雨が少ない。
おいしいトマトが育つそんな環境をそのまま
備えているのが、長野県の松本盆地です。
松本工場周辺の契約農家で手塩にかけて
栽培されたトマトに、
甘くておいしいものが多いのもなずけます。



山紫水明の安曇野が磨いた水。

安曇野から仰ぐことができる北アルプスの山並。
山嶺の雪は少しずつ溶けて流れ出します。
澄み切ったその水は大地に吸収され、厚い地層に濾過されながら、
やがて湧水となって安曇野を潤すのです。
あずみ野工場の水は、地球が育てたかけがえのない水と言えます。



りんごの産地ならではの こだわりのりんごジュース。

日本のりんごの故郷・弘前。りんご栽培の歴史が刻まれた
この土地を選んだことから、
私たちのジュースづくりははじまります。
青森県では約50種類のりんごが栽培されているため、
私たちは地の利を活かしたジュースづくりを決意。
実験と研究の末、ついに「つがる」「玉林」「ふじ」などの
ジュースを完成させることができました。
太陽の恵みを受けて育ったりんごのおいしさそのままに、
みなさまにお届けします。



広大な土地がもたらすおいしい恵み。

日本列島の最北部に位置する北海道
日本の耕地面積の4分の1を占めるこの広大な土地で
産み出される多種多様な野菜を
ギュッと搾って野菜ジュースにしました



▶生産拠点

●松本工場

所在地 〒390-0833 長野県松本市双葉12-63
TEL:0263(25)3415(代) FAX:0263(26)0355
敷地面積 39,510㎡(11,955坪)
操業開始 昭和35年8月
生産設備 缶ライン160g~280g
紙容器ライン 100ml~200ml
パウチライン 90g
野菜・果実搾汁ライン
真空低温濃縮装置
生産品目 野菜飲料、果実飲料などの各種飲料、
トマト加工品・人参加工品・
果実加工品など各種濃縮果実・野菜汁
トマト加工品JAS認定取得(第1工場)
果実飲料JAS認定取得(第1工場、第2工場)
有機加工食品JAS認定取得(第1工場)
にんじんジュース及びにんじんミックスジュースJAS認定取得(第1工場)
ISO14001認証取得 ISO9001認証取得 FSSC22000認証取得

●あずみ野工場

所在地 〒399-8211 長野県安曇野市堀金烏川1984-1
TEL:0263(73)5500(代) FAX:0263(73)5558
敷地面積 84,000㎡(25,431坪)
操業開始 平成3年6月
生産設備 缶ライン160g~500g
ペットボトルライン200ml~2L
紙容器ライン 125ml~1L
生産品目 ミネラルウォーター、野菜飲料、果実飲料、コーヒー、紅茶、
お茶、ウーロン茶などの各種飲料
果実飲料JAS認定取得(第1工場、第2工場)
有機加工食品JAS認定取得(紙容器ライン、缶ライン)
ISO14001認証取得 ISO9001認証取得 FSSC22000認証取得



●恵庭工場

所在地 〒061-1405 北海道恵庭市戸磯573-39
TEL:0123(34)1777(代) FAX:0123(34)1877
敷地面積 19,020㎡(5,755坪)
創業開始 平成10年8月
生産設備 ペットボトルライン 280ml~2L
野菜・果実搾汁ライン、真空低温濃縮装置
生産品目 ミネラルウォーター、炭酸飲料、乳酸飲料、果実飲料、
コーヒー、紅茶、お茶、ウーロン茶などの各種飲料
野菜加工品・果実加工品など各種濃縮果汁・野菜汁
果実飲料JAS認定取得
炭酸飲料JAS認定取得(第2ライン)
ISO14001認証取得 ISO9001認証取得 FSSC22000認証取得
有機加工食品JAS認定取得(搾汁)

●青森工場

所在地 〒036-8254 青森県弘前市清水2-1-1
TEL:0172(35)7171(代) FAX:0172(39)1501
敷地面積 16,961㎡(5,132坪)
操業開始 昭和36年6月
生産設備 ペットボトルライン 280ml~900ml
紙容器ライン 500ml、1L
ビンライン 100ml~1L
果実搾汁ライン
真空低温濃縮装置
生産品目 果実飲料、りんごピューレ、りんごパルプ
果実飲料JAS認定取得
ISO14001認証取得 ISO9001認証取得 FSSC22000認証取得
青森県食品衛生自主衛生管理認証制度(青森県よりHACCP導入が確認された施設)
・搾汁ライン ・PETライン

▶会社沿革

ゴールドパック株式会社 会社沿革

昭和34年	3月	設立。商号「東洋食品株式会社」
昭和35年	8月	松本工場操業開始
昭和39年	5月	「ゴールドパック株式会社」に商号変更
昭和41年	10月	トマトミックスジュース(野菜ジュース)製品化
昭和49年	7月	にんじんジュース製品化
昭和62年	4月	松本工場第2食品工場操業開始
平成3年	6月	あずみ野工場操業開始
平成11年	7月	あずみ野工場第2食品工場操業開始

株式会社ニチロサンパック 会社沿革

昭和26年	5月	「北日本缶詰株式会社」設立(毛がに缶詰を製造開始)
昭和44年	8月	設立。商号「北海道あけぼの食品株式会社」
	8月	北日本缶詰株式会社から営業権譲受け
平成10年	8月	恵庭工場操業開始
平成14年	5月	恵庭工場第2工場操業開始
平成18年	10月	北海道あけぼの食品株式会社から飲料部門を分社し、「株式会社ニチロサンパック」設立
	10月	株式会社ニチロから青森工場を承継

平成26年	3月	ゴールドパック株式会社と株式会社ニチロサンパック合併
平成29年	6月	恵庭工場第3(搾汁)工場操業開始

▶本社支店所在地

本社	〒140-0002 東京都品川区東品川 4-13-14 TEL:03(6711)4320(代) FAX:03(6711)4370
松本支店	〒390-0833 長野県松本市双葉12-63 TEL:0263(25)3008(代) FAX:0263(27)5255
東海支店	〒460-0002 愛知県名古屋市中区丸の内 3-21-23 TEL:052(963)8180(代) FAX:052(963)8181
関西支店	〒564-0051 大阪府吹田市豊津町11-34 TEL:06(6339)4122(代) FAX:06(6339)4155

<https://www.gold-pak.com/>

エア・ウォーターグループの一員として。

ゴールドパックは、自然と関わり、おいしい飲料を提供しつづけてきました。

そしていま、エア・ウォーターグループの一員として、

食と農業の新たな可能性を探し、進んでいます。

ゴールドパックのノウハウと実績を結集し、最大限のグループシナジーを生み出せるよう

新しい価値を提供していきたいと思っています。

エア・ウォーターグループの農業・食品事業



太陽光利用型 野菜工場

日本最大級のガラスハウスを備えた北海道・千歳農場と、信州・安曇野菜園でトマトを中心に野菜生産を行っています。



農業機械

緑豊かな農地が広がる北海道で、ビートハーベスターやカルチベーターを中心に、農業機械の製造・販売を行っています。



青果卸・流通加工

独自の生産加工と流通ネットワークを生かして、北海道産を中心とした青果物や加工品・冷凍食品を全国展開しています。



青果物販売

日本全国に店舗を展開する青果小売専門店にて、安全・安心でおいしい新鮮野菜と果物を皆さまにご用意いたします。



ハムデリカ・冷凍食品

国産生ハムを中心とする高級志向のハムデリカと、高品質・高鮮度の素材系冷凍食品を全国のお客様にお届けしています。



スイーツ

素材や製法にこだわり、和菓子から洋菓子まで豊富にそろえたスイーツを皆さまにお届けいたします。



果実・野菜飲料

国産の豊かな自然資源を生かして、果実・野菜飲料などの飲料製品をOEMおよび自社ブランドで展開しています。



ウォーターサーバー

安心・安全でおいしいミネラルウォーター「AW・ウォーター」を、HOD(宅配水) サービスで全国各地にお届けしています。